

つくばみらい 相談事例

乳幼児の歯ミガキ

1歳の息子の歯ミガキを始めようと思いますが、どんな点に注意すればよいですか。

虫歯予防のため、歯ミガキの習慣をつけることは大切なことです。歯ブラシに慣れさせるために、乳幼児期から歯ミガキをさせる保護者も増えています。

一方で、歯ブラシで口の中を傷つけてしまう事故が起きています。消費者庁によると、協力関係にある全国13の病院で、今年1月末までの約2年間に、6歳までの歯ミガキ中の事故が49件起きており、1歳児の事故が23件と最も多くなっています。

事故の多くは、歯ミガキ中に「歯ブラシをくわえたまま転倒」「動き回り人や物にぶつかる」「踏み台などから転落」などが原因で起きています。

専門家によると、歯ブラシは先がとがっているわけではありませんが、細長いために力が加わると意外に深くささり、方向によっては脳やのどの奥深くまで達することもあるそうです。

生命をおびやかす危険性もありますので、歯ミガキ中は保護者がそばにいて見守り、目を離さないようにしましょう。歩き回らないよう注意し、不安定な場所での歯ミガキは避けてください。